

# The Book of Nature

Natural History and Art  
from the Fifteenth to the Nineteenth Century

## 自然という書物

15～19世紀の  
ナチュラルヒストリー&アート

2023.3.18[土]～5.21[日]

【前期】3.18～4.16 【後期】4.18～5.21

カール・フリードリヒ・フィリップ・フォン・マルティウス『熱帯ヤシ科植物図譜』第3巻より(部分)  
リトグラフ(多色)、1823-1850年刊、武蔵野美術大学 美術館・図書館蔵

休館日=月曜日

開館時間=平日:10時～17時、土日祝:10時～17時30分

※入場は閉館30分前まで

◆前・後期で書籍のページ替えと一部の展示替えをおこないます

◆会期中に適宜ページ替えをおこなう書籍があります

主催=町田市立国際版画美術館

観覧料=一般 900(700)円、大・高生 450(350)円

※中学生以下は入場無料 ※( )内は20名以上の団体料金

※展覧会初日3月18日(土)と開館記念日4月19日(水)は入場無料

※身体障がい者手帳、愛の手帳(療育手帳)または精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方と付き添いの方1名は半額

※シルバーデー(毎月第西水曜日)3月22日と4月26日は65歳以上の方は入場無料

割引=リピーター割引、ウェブクーポン割引ほか、各種割引を実施(詳細は当館HPに掲載)



町田市立国際版画美術館  
Machida City Museum of Graphic Arts

読み解かれ  
描かれる  
世界の  
すがたかたち



「自然という書物」展は、15世紀から19世紀までの西洋のナチュラルヒストリー（自然誌／博物学）とアート（美術／技法）のつながりに注目し、人間が表してきた自然のすがた・かたち（画像）を紹介する展覧会です。

古くから人間は自然物や自然環境—動物や植物、肉眼では捉えることができない微小な生物、地球上の地勢や地質などを記録してきました。言葉と絵によって描写された自然の似姿の普及に、活字と版画などの印刷技術が大きな役割を果たしてきたことは特筆すべきでしょう。さらに自然は美術の灵感源となってきました。美術の表現手法が、自然の図解に用いられてきたことも見逃せません。

ナチュラルヒストリーとアートの混淆によって西洋の紙上に築かれてきた、自然のすがた・かたちのビオトープ（生息空間）ともいべき世界を、この機会にぜひご堪能ください。

### 関連イベント

※子ども講座以外は事前申込不要です。  
※中止・変更となる場合があります。詳しくは当館HPをご確認ください。

記念講演会 ※題目は当館HPに掲載予定

①4月15日(土)

講師：菅靖子(津田塾大学英語英文学教授、デザイン史・日英デザイン交流史)

②5月13日(土)

講師：桑木野幸司(大阪大学人文学研究科教授、西洋美術・建築・都市史)

各日14時～15時30分 | 会場：講堂

要本展観覧券(半券可) | 先着60名

スペシャルトーク「BHチャンネル×版美—YouTube生配信!!」

4月1日(土) 22時～23時30分

出演：ヒロ・ヒライ(BHチャンネル主宰、ルネサンス学)

橋本麻里(エディター、金沢工業大学客員教授)

山本貴光(作家、ゲーム作家)

藤村拓也(本展担当学芸員)

オンライン配信 | 視聴無料 ※視聴はQRコード、もしくは当館HPへ



子ども講座—みてみてつくろう—「自然の絵本をつくる」

3月25日(土) 13時30分～16時

講師：杉浦幸子(武蔵野美術大学芸術文化学科教授、美術館教育学)

会場：講堂、企画展示室 | 受講料：1,000円 | 対象：小学3～6年生

定員：16名(事前申込制) ※申込方法は当館HPに掲載予定

ポップアップストア

5月3日(水・祝)～5日(金・祝) 各日10時～16時

出店：dubhe(古版画・博物絵はがき)

古書ドリス(古本)、うみねこ博物館(昆虫標本・博物雑貨)

会場：エントランスホール

# 自然という書物



15～19世紀のナチュラルヒストリー&アート  
Natural History and Art from the Fifteenth to the Nineteenth Century



1. ロバート・フック『ミクログラフィア』より、1665年刊、東京薬科大学蔵 2. 『被造物の道徳的対話』より、1480年刊 3. エドワード・バーン＝ジョーンズ『フラワーブック』より、1905年刊(原画1882-98年)、郡山市立美術館蔵 4. ゼバルト・ベールハム『葡萄の宴の中におけるコンフとサテュロス』、1520-25年頃 5. ジョン・マーティン『フレッシュウォーターベイ』、1815年頃、郡山市立美術館蔵 6. ヨハン・ヤーコプ・ジョイヒツァー『神聖自然学』より、1732-37年刊(仏語版) 7. ロバート・ジョン・ソートン『フローラの神殿』より、1798-1807年刊 8. アタナシウス・キルヒャー『シナ図説』より、1667年刊 ※所載の記載がないものはいずれも町田市立国際版画美術館蔵

ブロムナードコンサート「音を楽しむ 自然と楽しむ」

4月29日(土) ①13時～ ②15時～(各回30分程度)

演奏：Duo Iris(真野謡子：バイオリン、後藤加奈：ピアノ)

会場：エントランスホール | 参加無料

担当学芸員によるギャラリートーク

①4月8日(土) ②5月6日(土)

各日14時から30分程度

会場：企画展示室 | 要本展当日有効観覧券

混雑緩和のため、入場制限を行う場合があります。

会期中の土日祝日・シルバーデーは町田駅周辺から無料送迎バスを運行。時刻表はQRコードからご覧いただけます。



@machida\_hanbi



町田市立国際版画美術館

Machida City Museum of Graphic Arts

〒194-0013 東京都町田市原町田4-28-1 TEL 042-726-2771 http://hanga-museum.jp/ お問い合わせ：町田市役所代表電話 042-722-3111



同時開催

ミニ企画展「日本の自然と多色摺木版の世界」

3月15日(水)～6月11日(日) 常設展示室 入場無料